

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【公開番号】特開2005-128744(P2005-128744A)

【公開日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2005-019

【出願番号】特願2003-362998(P2003-362998)

【国際特許分類】

G 06 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/00 6 5 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月19日(2006.10.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示可能領域を複数の領域に区分し、区分した領域毎に表示内容を分割縮小して表示する分割表示手段を備えた情報処理装置において、

スクロール表示を希望する領域の選択操作を可能にする第1の入力手段から得られる情報に基づいて、前記区分した領域の1つ、又は2つ以上を選択する第1の選択手段と、

該第1の選択手段により選択された領域に表示されている内容をスクロールさせて表示する第1のスクロール表示手段と、

区分数を設定する区分数設定手段とを備え、

前記分割表示手段が、前記区分数設定手段により設定された区分数に基づいて、前記表示可能領域を複数の領域に区分し、区分した領域毎に表示内容を分割縮小して表示するものであることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記区分数設定手段が、区分数の設定操作を可能にする第2の入力手段から得られる情報に基づいて、区分数を設定するものであることを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記区分数設定手段が、表示内容に基づいて、区分数を設定するものであることを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記区分した領域毎に、表示制御手段への表示指示が完了しているか否かを判断する判断手段と、

該判断手段による判断結果に基づいて、前記表示指示が完了しているか否かの告知を前記区分した領域毎に行う告知手段とを備えていることを特徴とする請求項1～3のいずれかの項に記載の情報処理装置。

【請求項5】

拡大表示を希望する領域の選択操作を可能にする第3の入力手段から得られる情報に基づいて、前記区分した領域の1つを選択する第2の選択手段と、

該第2の選択手段により選択された領域に表示されている内容を拡大させて表示する拡大表示手段とを備えていることを特徴とする請求項1～4のいずれかの項に記載の情報処

理装置。